

可^カ高^{コウ}貞^{テイ}碑^ヒを倣書で書いています
 ④高貞碑は、北魏時代、六朝楷書の
 代表的な逸品である。角ばった切れ味
 の鋭い筆使いで書いている。(方筆)
 倣書とは、古法帖から感じられる結体
 結構、性情をもとにして作品を作ること。

げつろ こうさい はつ
 月露光彩を発し
 月の光を浴びて露が輝く時
 (中唐・劉禹錫の詩より)